



The Japanese School in Moscow Embassy of Japan

モスクワ日本人学校

モスクワ日本人学校へようこそ

モスクワ日本人学校 校長 岡本 高一

ようこそモスクワ日本人学校のホームページへお越しいただきました。

日本の4.5倍の約1707万平方kmの広大な領土を有するロシアの首都モスクワは、人口、約1268万人を誇る、ヨーロッパ最大の都市です。クレムリンを中心に放射線状に道路が伸び、いくつかの環状道路が取り囲んでいます。

町の雰囲気は西ヨーロッパと変わらない、世界のあらゆるカルチャー、ファッション、トレンドが集まる最先端のメガシティです。また、ロシアはエネルギー大国です。石油、石炭、天然ガスの産出量が多く、エネルギー開発を積極的に進めています。特に石油はパイプライン等を通して海外に輸出されています。

日本とロシアの東のはずれはそんなに遠くありません。しかし、ロシアがどんな国なのか、なかなか、イメージしにくい国かも知れません。また我々が思うロシアのイメージとは少し違うところも多くあるように思います。それは日本とロシアの関わりやロシアの近年の変化、歴史的な背景等の影響があるかと思えます。

モスクワ日本人学校は、創立54年目を迎え、日本の学習指導要領に従い教育を行っています。現地在留邦人や日本国大使館の熱意と努力に支えられ充実した教育活動を海外で展開している学校です。

職員は文部科学省派遣教員が日本各地から14名派遣され、その役割を果たしています。現地採用教職員9名と協力して、ロシアに暮らす日本の子供たちの特性を生かして、ロシア理解学習や、英語、ロシア語の言語理解学習、日本の自国文化理解学習を体験的に取組めるよう、教育課程に取り入れています。また、未来を切り拓くために必要な8つ力を子供たちに、授業の充実を通して身に付けることを最も大切な使命と考え教育活動を進めています。

以下に本校の教育目標を示させていただきます。

【<学校教育目標> 未来を拓く確かな力を身に付けた児童生徒の育成】

<育みたい8つの資質・能力>

- 自律性 ○ コミュニケーション力 ○ 表現力 ○ 問題解決力 ○ 探究力
- 創造性 ○ 共生的な態度 ○ 郷土を愛する心

【本年度の重点目標】

- 協力して学び、見通しをもって取り組む子
- 相手のことを考えて自分で判断できる子
- 健康づくりに自主的に取り組む子

新型コロナウイルス感染を防止しながら、未来を拓くグローバルな人材育成を力強く進めて参ります。